



アルミニウム合金材料の破損原因調査

各用途に使用されるアルミニウム合金材料の破損原因を調査し、問題解決を支援します。

概要および調査対象

概要

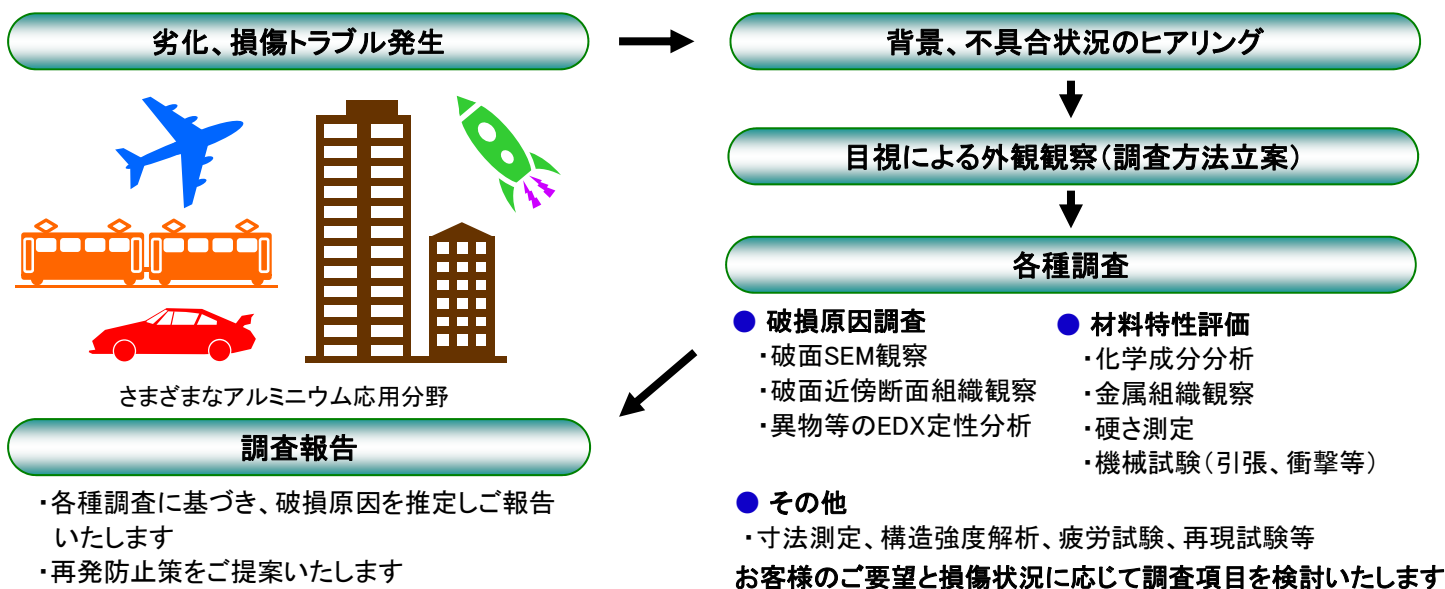
アルミニウムは、軽量、耐食性、熱伝導性、接合性、加工性などの多くの優れた特徴を有していることから、自動車、航空、鉄道、船舶などの輸送分野をはじめとして建材、電気・電子部品、容器類などあらゆる分野で使用されています。

当社では鉄鋼材料で培った技術および多種多様な設備を駆使し、アルミニウム製品に発生するさまざまな不具合や損傷トラブルに対して、お客様の問題解決をサポートいたします。

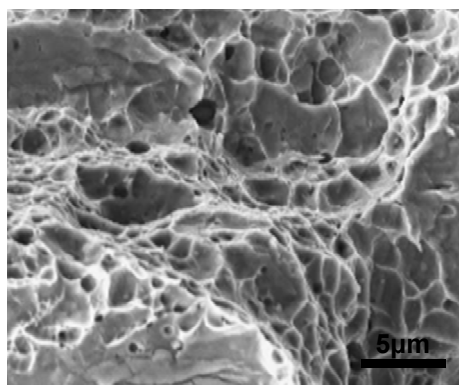
調査対象

- ・ワイヤなどの微小部品から、大型構造物まで調査・解析いたします。
- ・アルミニウムの溶接部材についても破面観察、組織観察が可能です。
- ・一般的に調査が困難なアルミニウムダイカストや鋳物についても対応可能な場合がありますので、ご相談をお待ちしております。

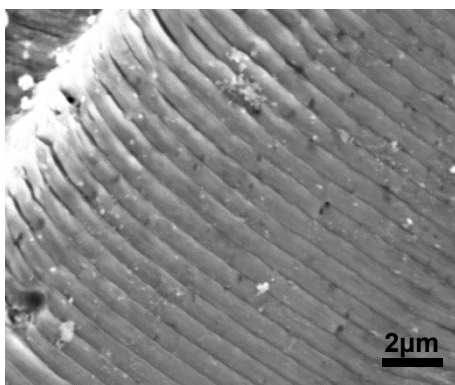
調査・解析の流れ



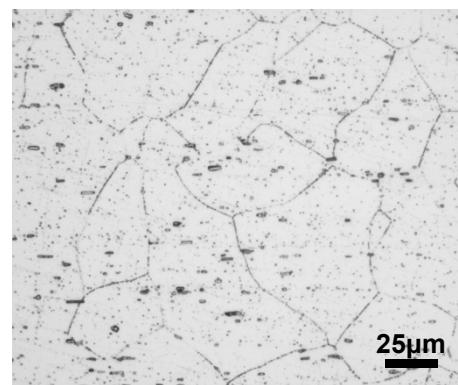
破面観察、組織観察事例(アルミニウム合金A7075部品の例)



延性破壊の破面



疲労破壊の破面



金属組織観察例(光学顕微鏡)

破面観察例(SEM)



JFE テクノリサーチ 株式会社

<https://www.jfe-tec.co.jp>

☎ 0120-643-777

Copyright ©2019 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。